

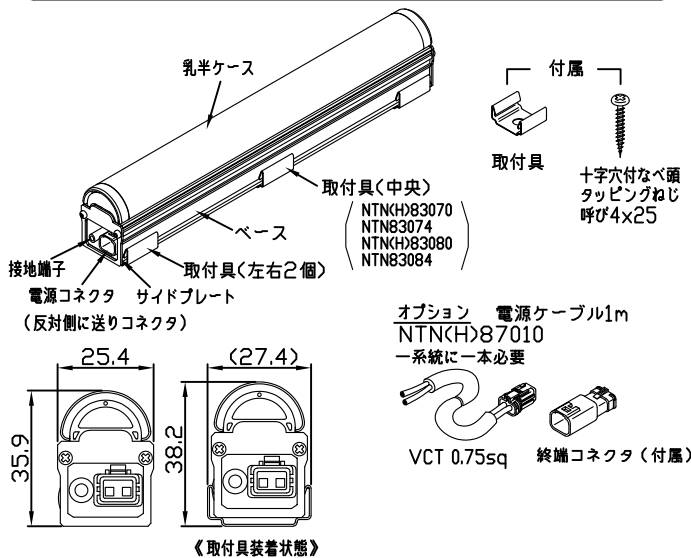
この取扱説明書は特注仕様による内容を除いて、特注品にも共用します。

◆仕様

※100V 屋内/屋外の防水仕様(保護等級 IP65)。一時冠水・浸漬・水中不可。調光不可。
 ※接続にはオプション電源ケーブル(1系統に1本)が必要。
 ※最大連結長は20m。

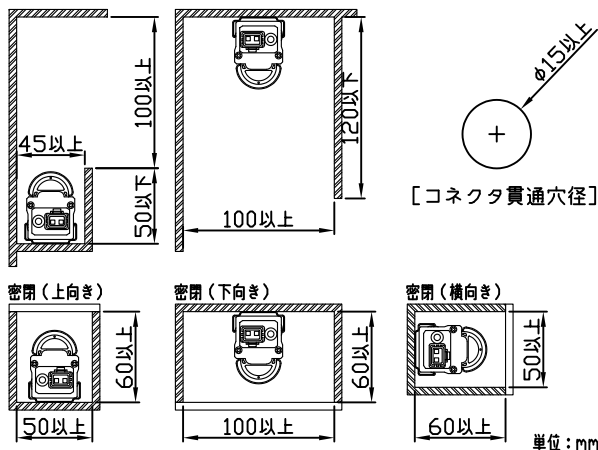
■本体					
形名	NTN(H)83040 NTN83044	NTN(H)83050 NTN83054	NTN(H)83060 NTN83064	NTN(H)83070 NTN83074	NTN(H)83080 NTN83084
定格	100V 3.9W	100V 7.4W	100V 10.5W	100V 14.5W	100V 18W
全長(mm)	300	574	849	1124	1398
質量(g)	180	290	395	505	610
送りの有無	コネクタあり				
電流制御装置	電源内蔵/定電流制御(光出力欠落なし/非調光)				
■付属品					
取付具・取付ねじ	2セット		3セット		
推奨取付ピッチ(mm)	270	545	820	1094 (547x2)	1368 (684x2)

◆各部の名称



⚠警告 設置場所の制限

- 人が容易に触れる恐れのある場所では使用しないでください。
- 器具の温度上昇を避けるため、下記寸法をお守りください。火災の原因となります。

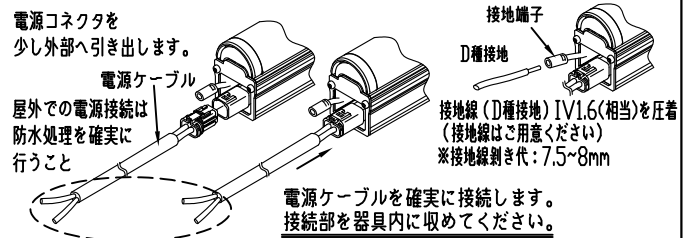


◆取付及び接続方法

- ⚠ 電気設備の技術基準に従って施工してください。
- ⚠ 接続等の施工は、法規に従って有資格者が行ってください。

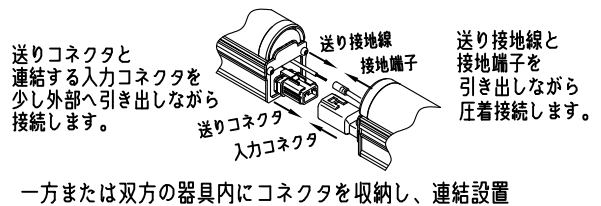
口出線の出る方向に障害物がないか、お確かめください。

- 1) 取付部の油分、水滴、ほこり等を除去してください。
- 2) 器具の電源コネクタを少し外部へ引き出して、電源ケーブルを接続します。確実に差し込んでください。接地端子をD種接地に圧着接続します。



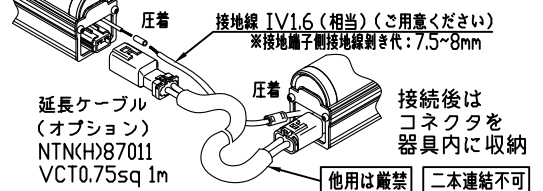
- ⚠ 注意
- ・コネクタを強く引っ張らないこと。感電の原因となります。
- ・サイドカバーなど分解しないこと。感電の原因となります。

- 3) 連結接続は、相互のコネクタを少し外部へ引き出して、コネクタ相互を接続し、その後一方または双方の器具内にコネクタが収納されるように設置します。



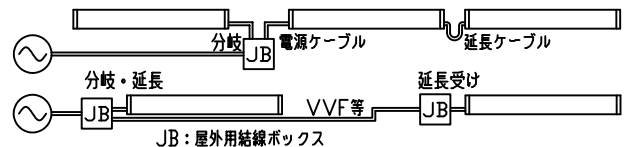
一方または双方の器具内にコネクタを収納し、連結設置

- 4) コーナー等の離隔連結接続は、延長ケーブルをお使いください。コネクタは接続後、器具内に収納ください。接地線はIV1.6(相当)をお使いください。



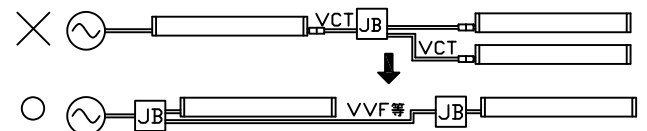
※延長ケーブルを切断して、分岐等をしないでください。

- 5) 電源分岐、または電源延長が必要な場合。

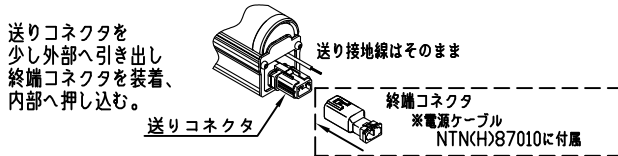


- ⚠ 注意: 分岐結線部は防水処理を確実にすること。感電の原因となります。

送り側の分岐配線はできません。



6) 終端コネクタにより防水機能を維持していますので、
連結しない送りコネクタは必ず終端コネクタを取付けてください。

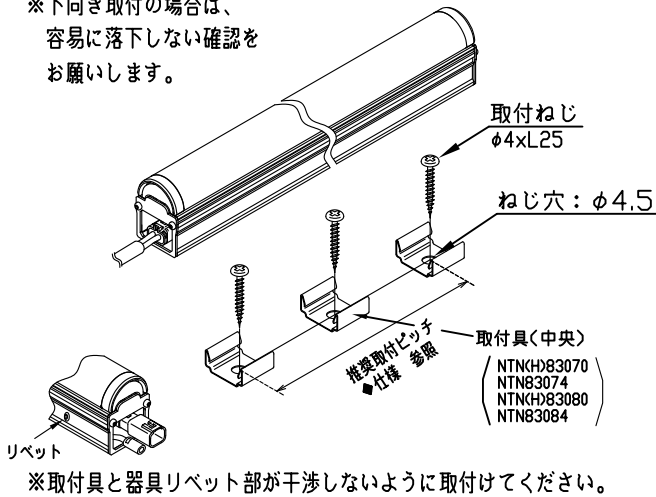


⚠ 本製品以外を送りコネクタに接続しないこと。

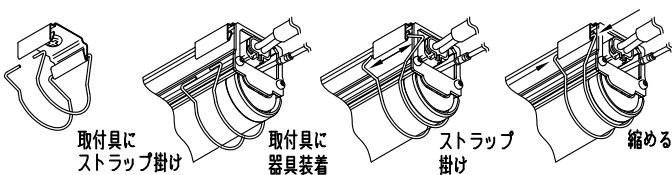
⚠ 不完全接続は、発熱・発煙・発火、
水の侵入による漏電、感電の原因となります。
コネクタは確実に挿入接続してください。

7) 付属の取付具での取り付け方法

※下向き取付の場合は、
容易に落下しない確認を
お願いします。



8) 縦付または下向きの場合はストラップ(オプション)併用



◆調光(非対応)

- 1) 本製品は調光器に対応していません。
- 2) 誤って調光器に接続の場合、双方または一方が破損するおそれがあります。

◆連結設置

1) この器具は最大下記の長さまで連結することができます。

最大連結長 20m (オプション電源・延長ケーブル含む)

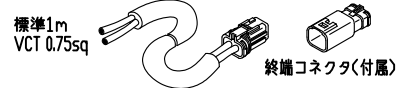


⚠ 最大連結長を越えないようにご注意ください。
最大連結長を越えまると、短絡等異常時の回路遮断遅延により、
発煙・発火に至ることが考えられます。

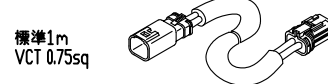
定電流駆動により、末端器具光度低下はありません。

◆オプション

- 1) 電源ケーブル NTN(H)87010
一電源系統に、一本必須です。
延長ケーブルと連結しての使用はできません。
- 3) ストラップ
NTN87012
2個1組



- 2) 延長ケーブル NTN(H)87011
器具間送り延長に使用します。
延長ケーブルの二本連結使用はできません。



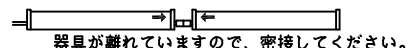
◆その他の注意事項

- 1) 器具、取付具は変形させると、元へ戻らなくなります。
無用な力を加え変化させないようにしてください。
- 2) 内蔵されているLED素子及び基板の交換はできません。
- 3) 器具の近くのラジオ・テレビ等に雑音が入る場合があります。
ラジオ・テレビ等を離すか、雑音防止フィルタをいれてください。
- 4) LED寿命は明るさが70%になる設計値で、保証寿命ではありません。
また、LED寿命は発光時間で表示しますが、器具の寿命は
設置経年で考えますので、LED寿命に一致するとは限りません。
設置経年寿命は、日本照明工業会の目安で8-10年です。
- 5) 雷の影響による故障低減のため、電源は屋内配線用の配電盤から
供給してください。
- 6) ビデオや防犯カメラなどの映像に干渉する場合がありますので、
採用にあたっては確認が必要です。
- 7) バーコードをご使用の場合、機種によっては光が干渉し読み取り
できないことがありますので、採用にあたっては確認が必要です。
- 8) 同時翻訳機などの誘導無線をご使用になる場合は、雑音が入る場合
があります。事前に確認し、対策を講じてください。
- 9) 壁面に直近で設置する場合は、器具に近い壁面に明るさむらを
生じていないか、壁との離隔での事前確認をお奨めします。
- 10) 電源電圧変動の影響によってちらつきが発生したり、消灯したり
する場合がありますが、異常ではありませんので、あらかじめ
ご了承ください。

⚠警告 設置上の制限

- 1) コネクタを露出させないでください。発煙発火の原因となります。
コネクタを器具内に入れてください。

- 2) 器具間を離し器具内電線が露出する設置はしないでください。
発煙発火の原因となります。



- 3) 送りコネクタに、当社指定以外の製品を接続しないでください。
発煙発火の原因となります。
- 4) 屋側設置の場合は、豪雨時に上層階などからの雨水流れ込みによる
浸漬懸念がありますので、庇の設置や設置面から浮かすなどの対策を
講じてください。浸水による漏電の原因となります。
- 5) 通路上部や高所等、落下被害が想定される所に設置される場合は、
特に造営材強度に配慮する等、安全確認を十分行ってください。



工事店・電器店様へのお願い

この取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

◆はじめに

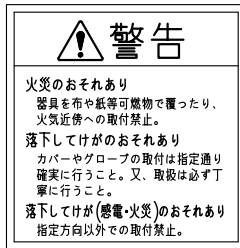
この器具をご使用になる前に、必ず本説明書をよくお読みになり、安全上の注意事項を充分にご理解ください。

安全に関する事項は、本説明書の「安全上のご注意」または器具本体に貼付しているラベルの **警告** と **注意** のマークによって、特に注意を引くように表示しています。

警告 誤って使用しますと、事故により使用者が重傷を負うおそれがあります。

注意 誤って使用しますと、使用者が傷害を受けたり、物的損害発生のおそれがあります。

(例)



◆安全上のご注意

警告

軒下など雨線内で使用できます。ただし、風の強い場所（建物の屋上など）、振動の多い場所（橋や高架など）、腐食性ガスの発生する場所、大雨などで冠水する場所、脱臭・殺菌などでオゾンを使用する場所、屋内プールなどの塩素雰囲気さらされる場所、沿岸地帯など潮風による塩害を受ける場所、浴室やサウナなど高温高湿になる場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因になります。

DC5・12・24Vなどのローボルト電源器具の場合は、適合以外の電源装置を使用しないでください。火災の原因となります。

電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載している電圧の±6%内でご使用下さい。範囲外では寿命が短くなるほか、部品が過熱し感電・火災の原因になります。

至近距離でLEDを直視しないでください。視力障害をきたすおそれがあります。

火気等の近くでは、使用しないでください。落下・感電・焼損の原因になります。



警告

取付けの際は、器具各部にひび、割れ、欠け等の異常がないことをご確認のうえご使用ください。落下の原因になります。

器具本体表示または本説明書に従って施工してください。落下・感電・火災の原因になります。

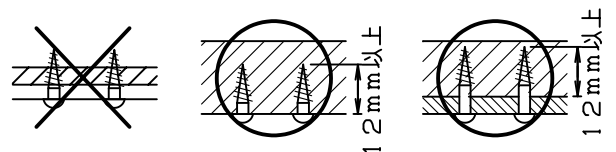
電気接続は、本説明書に従って確実に接続してください。接触不良により感電・焼損の原因になります。

配線部品を使用する場合は破損していないことを確認のうえ使用してください。落下・損傷の原因になります。

取付方向は、器具本体表示または本説明書に従って正しく施工してください。感電・火災・けがの原因になります。

木ねじによる器具取付けは下記のように行ってください。誤った施工をしますと、落下の原因になります。

- 取付部強度が低い場合は、補強材で補強してください。
- 取付部・補強材の材質は、杉またはこれと同等以上の強度を有するものをご使用ください。
- 取付部・補強材へのねじ埋込み寸法は、12mm以上となるように取付けてください。
- 器具は補強材の板目または柾目面に取付けてください。
- 既に使用されたねじ穴の再利用は、しないでください。



器具の改造、部品の変更は行わないでください。落下・感電・火災等の原因になります。



濡れた手で器具を操作しないでください。感電・故障の原因になります。







カバー・グローブ・梓・飾り等の着脱は、器具本体表示または本説明書に従って確実に行ってください。落下の原因になります。


器具に他の荷重をかけないでください。落下・感電・損傷の原因になります。

一般に照明器具の寿命は、8-10年と言われています。寿命に近い照明器具は早めに点検・交換をしてください。

(有寿命部品について：電解コンデンサなどの有寿命部品を使用しているACアダプタは、一般に5年程度で故障率が高くなってきます。)








⚠ 警 告

-  器具を布や紙等の可燃物で覆わないでください。また、燃えやすい物を近づけたり、異物を差込んだりしないでください。落下・感電・火災の原因になります。
-  安全機構が付加されている場合は、必ず使用してください。落下・感電・火災の原因になります。
-  器具交換やお手入れの際は、電源プラグを抜き電源を元から切ってください。
-  周囲温度は-10~35℃で使用してください。指定外の周囲温度で点灯すると火災の原因となります。
-  器具への塗装は行わないでください。発火発煙および故障の原因となります。
-  煙・臭いなどの異常を感じたら、すぐに電源を切ってください。感電・火災の原因になります。工事店、お買い上げの販売店、または販売元にご相談ください。




ご相談ください

⚠ 注 意

-  電気工事が必要な場合は、電気設備の技術基準に従って有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
-  器具銘板と梱包ケース、および本説明書の品番が一致しているか確認してください。
-  器具、部品の取付け状態および点灯状態に異常がないことを確認のうえご使用ください。落下・感電・火災の原因になります。
-  器具や部品の取扱いは丁寧に行ってください。落下・破損の原因になります。
-  器具本体表示または本説明書に従って、定期的に保守・点検を行ってください。また、3年に1回は専門家の点検を受けてください。無点検のまま長期使用しますとまれに火災等に至る場合があります。
-  部品交換の際は、器具本体表示または本説明書に記載されたもの以外は、使用しないでください。落下・感電・火災の原因になります。
-  電源ノイズの影響や調光器との組み合わせ次第では、僅かなチラツキを生じる恐れがありますが故障ではありません。

⚠ 注 意

-  色彩演出システムの各色LEDの光度減退特性は同一ではありません。従って、経年により初期のカラーバランスとは異なってくることがあります。

◆ 清 掃

必ず電源を切って冷えてから！

器具やランプにほこりがつくと、明るさを損なうばかりでなく、器具自体の寿命を短くします。丸洗いはできません。

清掃か所	清掃方法
金属部	傷つきやすい部分ですから、柔らかい布で1~2回軽く拭いてください。
外せるプラスチック	30℃~40℃の中性洗剤を使用し、水洗いをしてそのまま乾かしてください。乾いた布で拭くと静電気が生じ、ほこりがつきやすくなります。(但し、金属部は除く)
外せるガラス	中性洗剤またはスプレー式ガラスクリーナを使い、スポンジ等で水洗いの後、自然乾燥してください。艶消しガラスは素手で触ると指紋がつきます。ゴム手袋等を使用してください。
全 体	水を浸したやわらかい布をよく絞り拭いてください。

* ガソリン・シンナー・アルカリ系洗剤・みがき粉・サンドペーパー等は使用しないでください。

◆ 保 管

保管の際は下記の要領で行ってください。

- 購入時と同じ状態で梱包してください。
- 梱包ケースは、ケース表示に従い、正しい方向で保管してください。
- 梱包ケースの上に物を置かないでください。
- 梱包ケースに局部的な外圧をかけないでください。
- 常温(20±15℃)、常湿(65±20%)の場所に保管してください。

◆ 廃 棄

使用済の照明器具は、所轄の地方自治体が定めた方法にもとづき、適正に処理してください。なお、廃棄の際にはけがをしないよう手袋等をご使用ください。

◆ 商品についてのご相談・お問合せ

商品のお問い合わせ、修理、アフターサービスのご相談は、器具本体に貼付している器具銘板で形名をご確認の上、お買い上げいただきました販売店・工事店もしくは下記の相談窓口までご連絡ください。

販売元

パナソニック株式会社 ライティング事業部
 〒571-8686 大阪府門真市門真1048
 お問い合わせ先 パナソニック 照明器具・ランプ商品ご相談窓口
<https://sumai.panasonic.jp/support/>
 0120-187-441 (フリーダイヤル)
 【受付時間】月~土/9:00~18:00(祝日・三が日を除く)
 携帯電話からもご利用になれます。
 0120-872-460 (FAX)

Help desk for foreign residents in Japan
 Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787
 Open 9:00~17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

製造元

森山産業株式会社
 〒142-0053 東京都品川区中延 2-5-10
 TEL 03-3786-1911
 FAX 03-3784-1496
 【お客様へーお読みになった後もこの取扱説明書は必ず保管してください。】
 *電話番号は変更になることがありますので、予めご了承ください。